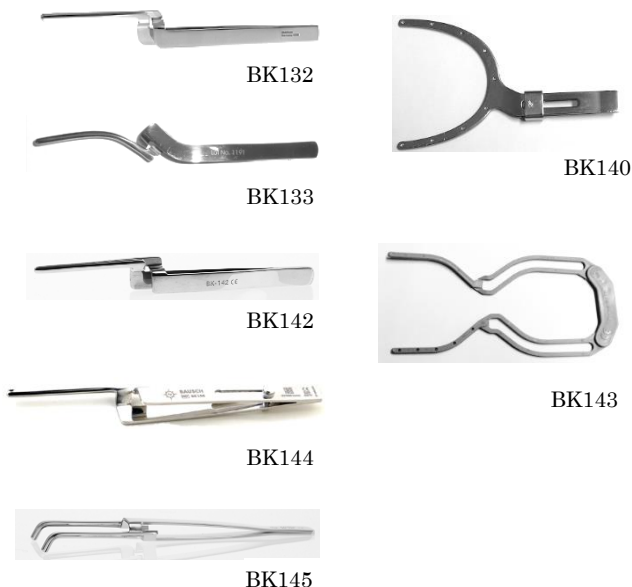


器 36 医療用ピンセット
一般医療機器 歯科咬合紙用ピンセット JMDN コード 31813000

バウシュ咬合紙用ピンセット

***【形状・構造及び原理等】

形状：



材質：ステンレス鋼
BK143 は ABS 樹脂

梱包：1 本
BK143 は片顎用 10 本、連結部 5 本

【使用目的又は効果】

咬合紙を保持するために用いる。

【使用方法等】

- (1) 把持部に咬合紙又は咬合フィルムを把持する。
- (2) BK143 は、片顎用 2 本を連結部に接続して使用する。
- (3) 使用後は適切に洗浄、滅菌する。

【使用上の注意】

- (1) 初回使用前に洗浄、滅菌を行うこと。(※1)
- (2) 使用前に必ず製品の点検をすること。
- (3) 破損、磨耗、腐食、変形、脱落、その他損傷等が確認された場合は使用しないこと。
- (4) 破折等の原因となるため、強い衝撃を与えないように丁寧に扱うこと。
- (5) 使用中、器具に付着した血液や体液等が乾燥することを防ぐため、柔らかい布等を用いて定期的に残渣を取り除くこと。
- (6) 長期の使用により磨耗等の劣化が生じるので、適宜交換すること。
- (7) 【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- (8) 歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (9) 廃棄の際は感染防止に留意し、関係法令及び各自治体の指導に従った安全な方法で適切に処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 高温、低温、多湿、直射日光、水分（水漏れ）、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、加圧（物理的負荷）及び汚染を受けない清潔な場所に保管すること。
- (2) 滅菌済みのものを貯蔵・保管する際、汚染を防ぐため清潔な場所に保管をするとともに、有効保管期間の管理をすること。
- (3) 「もらいさび」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。(※1)
- (4) 接触腐食を防ぐため、材質の異なる金属製器具どうしは保管時に接触させないこと。(※1)
- (5) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 使用後洗浄又は消毒する際、感染予防のためゴム手袋、保護メガネ、マスク等を着用すること。
- (2) 機器に付着した血液、体液、組織等は、乾燥し、固化する前に流水による洗浄、洗浄液等への浸漬等により確実に除去すること。
- (3) この際、水温を 45℃以上に加熱しないこと。
- (4) 可動部分は開いた状態で洗浄、滅菌すること。
- (5) 把持部に滅菌可能な棒状シリコーン（BK146 アルティグリップ等）等を挟んで開いた状態を維持するとよい。
- (6) 洗浄剤及び消毒剤は、洗浄／消毒方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
- (7) 金属ブラシ、研磨材等は器具の表面を傷つけるため、清掃、洗浄時に使用しないこと。
- (8) ウォッシャー・ディスインフェクターを使用する際は、乾燥工程は 85℃以下とすること。
- (9) 洗浄、消毒後は精製水で十分すすぎ、乾燥させること。
- (10) 高圧蒸気滅菌すること。詳細は高圧蒸気滅菌装置の説明書に従うこと。例：134℃で 5 分
- (11) BK143 は、滅菌時（乾燥時を含む）に 134℃以上に加熱しないこと。
- (12) 洗浄、消毒装置あるいは高圧蒸気滅菌装置を使用する際は、機器どうしを接触させないこと。
- (13) 乾燥させてから保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：バウシュ咬合紙ジャパン株式会社
電話番号 06-6845-0020

製造業者：Dr. Jean Bausch GmbH & Co. KG
(国名：ドイツ)

(※1) ステンレス鋼製の製品に限る。